**ハンドマイク街頭演説原稿例（追加）　ガーディアンズビラへの反論**

二〇二三年三月十九日　日本共産党埼玉県委員会・作成

ジャパン・ガーディアンズ「共産党って、本当に必要ですか？」ビラへの反論です。

他テーマの原稿に追加して使用してください

　みなさん、最近、ジャパン・ガーディアンズを名乗る団体のつくるチラシが、このあたりで配られました。すでにご覧になられた方もいらっしゃると思います。この機会に、日本共産党のことを少しご紹介したいと思います。

　日本共産党は、党の基本方針である綱領で、選挙で国民多数の支持を得て社会を変えるという方針をはっきり打ち出し、その立場で日々活動に取り組んでいます。また、日本共産党が参加する政権は、選挙で国民の意見を確認しながらその政治を進めるという方針もはっきり示しています。日本共産党の綱領はホームページなどで簡単に読めますので、興味がありましたらぜひ一度お読みください。

　自衛隊についてですが、いま最大の焦点は、日本を戦争する国にするかどうか、自衛隊を殺し殺される戦場に送り込むのか、ではないでしょうか。日本共産党は、日本を他国にとっての軍事的脅威に変え、戦争に巻き込まれる危険を高める岸田政権の大軍拡をやめさせるため、全力でがんばってまいります。また、日本国憲法の精神にのっとり、外交の力で戦争の心配のない日本とアジア、世界をつくろうと提案し、そのための野党外交にも全力で取り組んでいます。

　一方、自衛隊は戦力を持たないと決めた憲法９条とぶつかりあう組織であるとも考えています。そのため、日本共産党は、将来、国民が「もう自衛隊がなくても大丈夫だ」と判断したとき、はじめて自衛隊の解消に踏み出すという方針を持っています。日本共産党が政権についたらすぐに自衛隊を廃止する、ということはないということを、ここで改めてご紹介いたします。

　ところでみなさん、このジャパン・ガーディアンズという団体ですが、国際勝共連合という団体と大変密接な関係にあることがわかっています。そして国際勝共連合は、霊感商法などの反社会的活動をしている統一協会の一体の組織です。日本共産党はいっかんして、統一協会の反社会的活動を告発、追及し、正面から対決してきました。今回のチラシは統一地方選挙を間近に控え、そんな日本共産党のイメージダウンをねらったものなのではないでしょうか。みなさん、日本共産党が暴力革命とは無縁の政党であること、平和的・合法的な方法で社会を変えるために頑張る政党であることを知っていただきたいと思います。